Value Creator
IMAO

シグナル スイッチ2
ポータブル受信機
取扱説明書

この度はシグナルスイッチ2 ポータブル受信機を
お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご注意

送信機IDを受信機に登録することで
はじめて送信機の電波を受信できるようになります。

ご使用前に必ず取扱説明書をお読みいただき、
送信機IDを受信機に登録してください。

特定小電力仕様無線通信機器

注意事項

・本製品は、人命や医療機器・装置に影響を与える恐れがある用途ではご使用しないでください。
・本製品からの電波により、誤作動する可能性のある装置・システムの近くではご使用しないでください。
・本製品は、日本の電波法に準拠していますので、海外ではご使用いただけません。
・本製品を分解したり、改造してのご使用はできません。
・本製品は電波通信システムですので、周辺の電波状況によりまれに動作不良になることがあります。
・鉄筋コンクリート・断熱材・防火扉・防火ガラスなどにより、電波の到達距離が極端に短くなる場合があります。
・ケースは樹脂製ですので、アルコール・シンナー・ガソリンなどの溶剤に触れると、変形し、割れが生じます。
・精密機器ですので落下、激しい衝撃、振動を加えないでください。
・本製品は防滴構造です。防水構造ではありませんので、水などに浸水する場所ではご使用しないでください。
・万が一、本製品が作動しなかったことにより発生した事故・トラブルに関して、弊社は一切の責任を負いかねます。

製品保証

・本製品の保証期間は、ご購入日から 1 年間です。正しいご使用方法にも関わらず発生した故障に対しては、無償で修理となります。保証期間が過ぎた場合や、次のような場合には、保証期間内でも有償での修理となります。

1. ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障、または損傷。
2. ご購入後の落下、輸送などによる故障、または損傷。
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電波による故障、または損傷。
4. 保証書のご提示がない場合

目次

製品仕様 P. 3

携帯方向について P. 4

各部の名称 P. 4

周波数グループの設定 P. 5

送信機IDの登録 P. 7

送信機IDのクリア P. 9

操作方法 P.10

アラームON/OFF設定 P.11

バイブON/OFF設定 P.11

充電方法 P.12

不具合と思う前に P.13

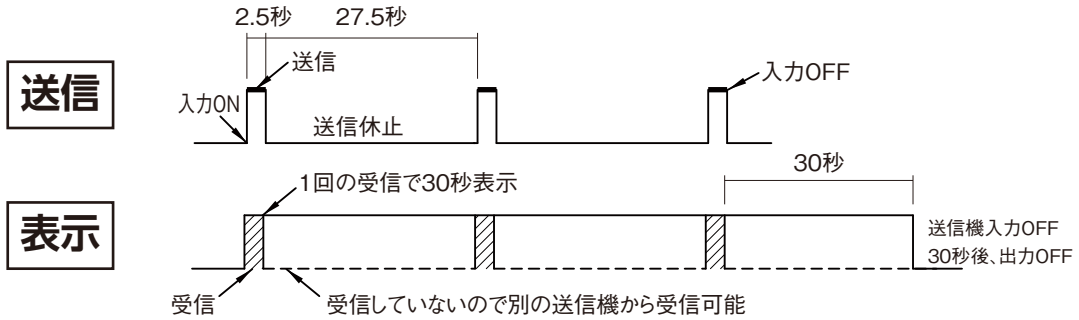
製品仕様

品　　名	ポータブル受信機
電　　波	429.2500MHz ～ 429.7375MHz（12.5KHz ステップ 40 波の 1 波）※1
電 波 規 格	特定小電力無線局 ARIB STD-T67
受 信 モ ー ド	1 回の受信で 30 秒表示 ※2
電波到達距離	約 3,000m（見通し） ※3
連続待受け時間	37 時間（表示が無い状態）
充 電 時 間	空の状態から約 3 時間
動 作 温 度	−10℃ ～ +60℃
外形寸法 (mm)	169.8 × 44 × 15.5（アンテナ長含む）
重　量（g）	100
防水･防油機能	防滴（水等に浸水する場所ではご使用しないでください）
表 示 点 数	8 点

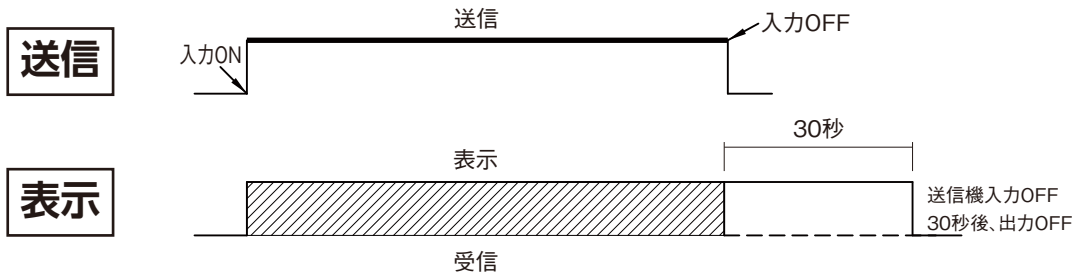
※1 ポータブル受信機は、送信機と周波数グループを合わせ、送信機IDを受信機に登録するので、混信はありません。

※2 ポータブル受信機は、1回の受信で30秒表示となっているので、送信機の入力OFF後、最大30秒表示されます。

【間欠モードを受信の場合】



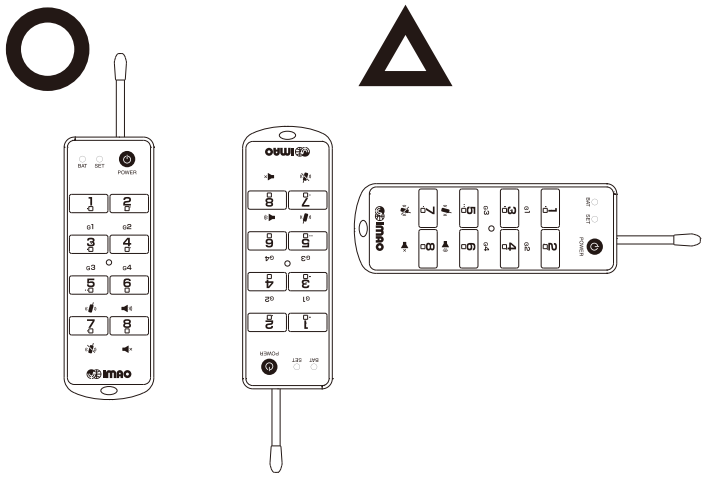
【連続モードを受信の場合】

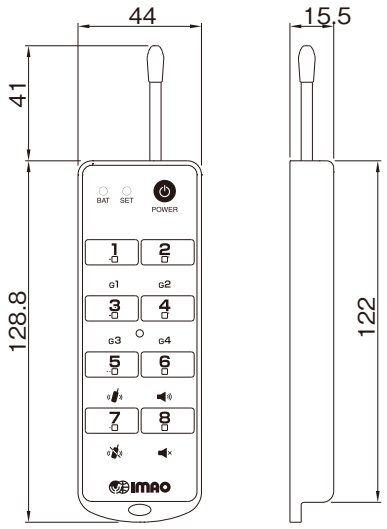


※3 障害物がなく、内部アンテナを垂直方向にした状態で測定

携帯方向について

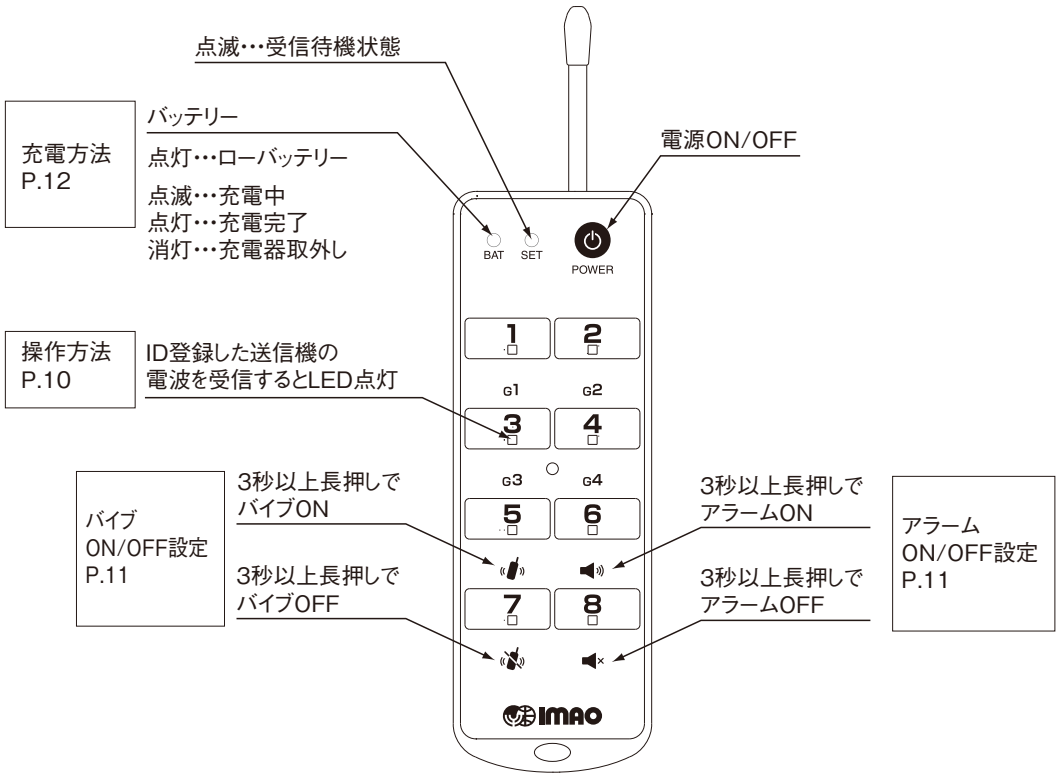
受信感度を高めるために、ポータブル受信機のアンテナは上方向で携帯してください。





各部の名称

各種設定作業以外での機能および説明です。



電源を投入すると自動的にアラーム、バイブはONとなります。
(アラーム、バイブをOFFにしても、電源をOFFにしない限り設定は保持されます。)

周波数グループの設定

送信機で設定した周波数グループと同じ周波数グループに設定します。

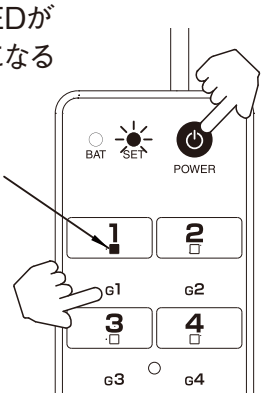
（工場出荷時は周波数グループ1に設定されています。
周波数グループ1でご使用される場合は、この設定は不要です。）

①電源をOFFにします。
②ボタンを押して設定します。

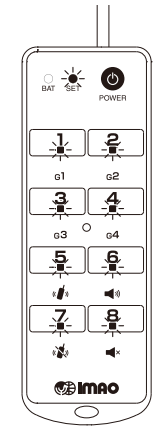
周波数グループNo.	周波数(MHz)	お客様の設定
グループ**1** ※工場出荷時はグループ1に設定されています。	429.3250 429.4750 429.6250	**グループ1**に設定した場合はこちらにチェック → ☐

G1とPOWERを**1**LEDが早点滅してから点灯になるまで長押しします。

早点滅して点灯



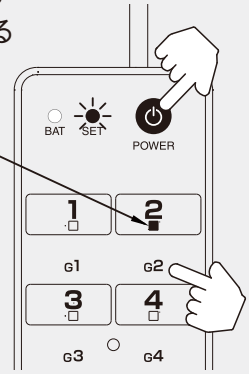
G1とPOWERから手を離すと、グループ**1**が設定され**1**～**8**LEDが点滅して、自動的に電源OFFになります。



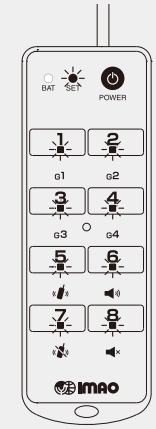
周波数グループNo.	周波数(MHz)	お客様の設定
グループ**2**	429.3625 429.5125 429.6625	**グループ2**に設定した場合はこちらにチェック → ☐

G2とPOWERを**2**LEDが早点滅してから点灯になるまで長押しします。

早点滅して点灯



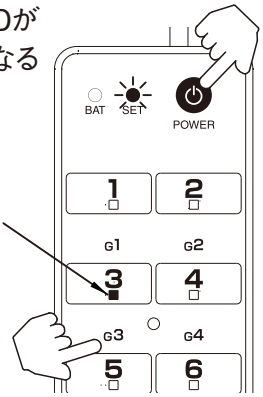
G2とPOWERから手を離すと、グループ**2**が設定され**1**～**8**のLEDが点滅して、自動的に電源OFFになります。



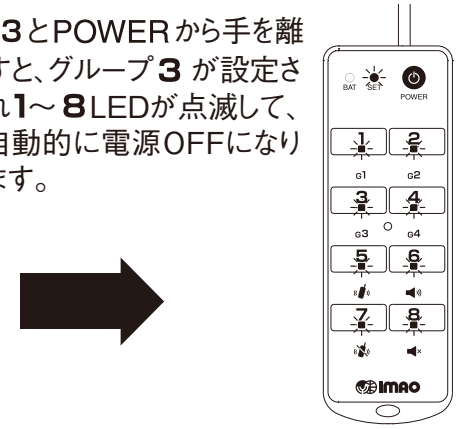
周波数グループNo.	周波数(MHz)	お客様の設定
グループ**3**	429.4000 429.5500 429.7000	**グループ3** に設定した場合は こちらにチェック ⟶ ☐

G3とPOWERを3LEDが早点滅してから点灯になるまで長押しします。

早点滅して点灯



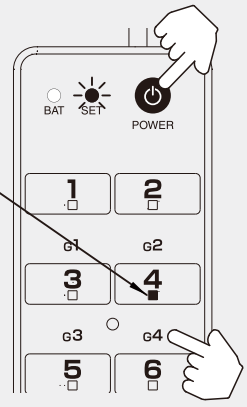
G3とPOWERから手を離すと、グループ**3** が設定され**1**～**8**LEDが点滅して、自動的に電源OFFになります。



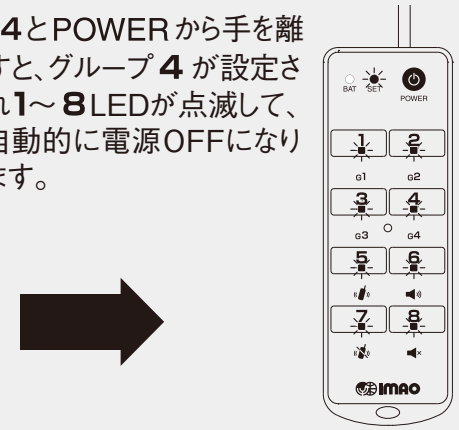
周波数グループNo.	周波数(MHz)	お客様の設定
グループ**4**	429.4375 429.5875 429.7375	**グループ4** に設定した場合は こちらにチェック ⟶ ☐

G4とPOWERを4LEDが早点滅してから点灯になるまで長押しします。

早点滅して点灯



G4とPOWERから手を離すと、グループ**4** が設定され**1**～**8**LEDが点滅して、自動的に電源OFFになります。



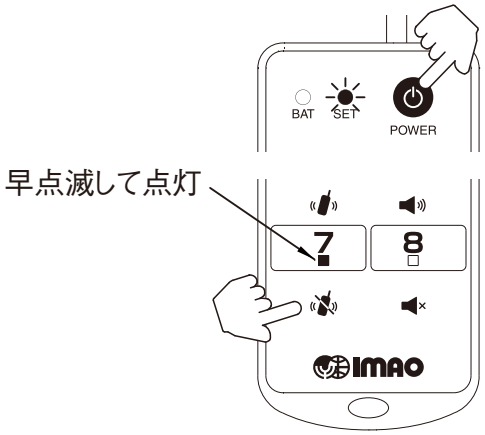
送信機IDの登録

送信機IDをポータブル受信機に登録します。

(送信機IDは生産時に設定されますので、送信機の設定作業はありません。)

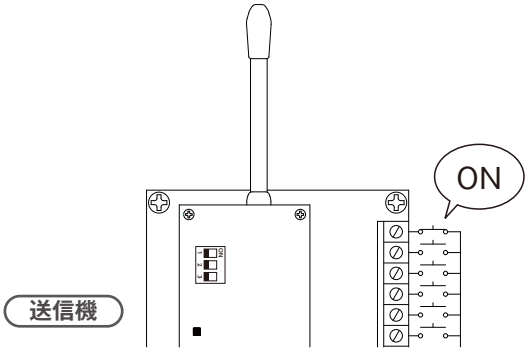
① 電源をOFFにします。

② を POWER と **7** LEDが早点滅してから点灯になるまで長押しします。

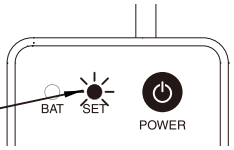


③ 点灯になったら と POWER から手を離します。
手を離すと **7** LEDが消灯してID登録状態になります。

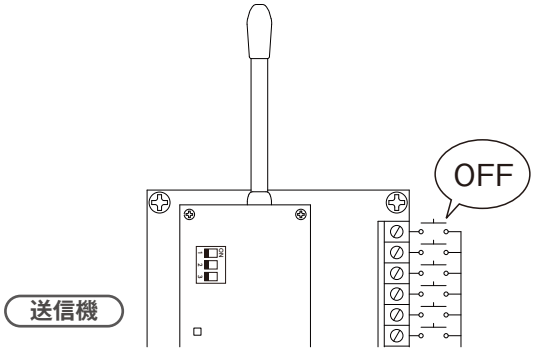
④ 送信機のいずれかの接点入力をONにして送信を開始します。この時、送信機IDがポータブル受信機に送信されます。



送信機からの電波を受信したら SET LEDが3回点滅して
送信機IDが登録されます。

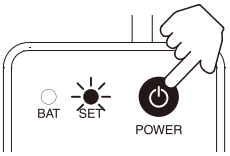


⑤ 送信機の接点入力をOFFにして送信を停止します。



※別の送信機IDを登録する場合は、4.からの手順を繰り返してください。

⑥ 電源をOFFにします。



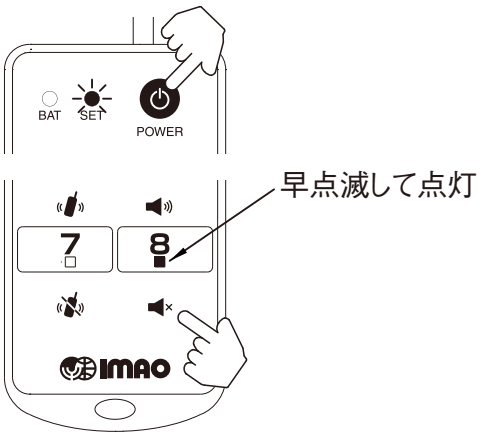
これで送信機IDがポータブル受信機に登録完了となります。

送信機IDのクリア

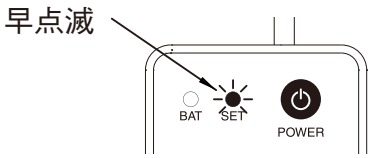
ポータブル受信機に登録した送信機IDをクリアします。

① 電源をOFFにします。

② 🔇× と POWER を **8** LEDが早点滅してから点灯になるまで長押しします。



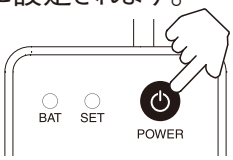
③ 点灯になったら 🔇× と POWER から手を離します。
手を離すと SET LEDが早点滅して送信機IDがクリアされ、自動的に電源OFFになります。



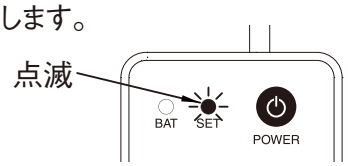
操作方法

すべての設定作業が完了していることを確認してください。

① POWERを押して電源ONにします。
※電源ONにするとアラームとバイブは自動的ONに設定されます。
OFF設定にするにはP.11をご覧ください。

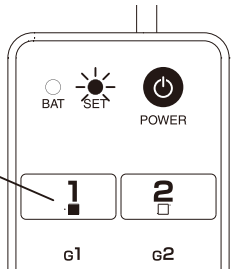


SET LEDが点滅して受信待機状態を示します。



② 送信機からの電波を受信すると対応する番号のLEDが点灯し、アラームとバイブで通知します。
（アラームON、バイブON設定の場合）

（送信機 IO1 ON の場合）
送信機からの電波を受信すると
対応する番号のLED点灯
アラームON
バイブON



送信機からの電波がなくなると約30秒後LEDが消灯し、アラームとバイブが止まります。

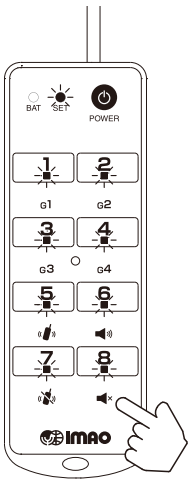
※アラームON、バイブON設定において複数受信している場合は、すべての受信が
なくなるまでアラームとバイブは動作し続けます。

③ 使用を終了する場合は、POWERを押して電源OFFにします。

アラームON/OFF設定

POWERを押して電源をONにすると、アラームはONに設定されます。

アラームをOFFにするには ×を3秒以上長押しすると**1～8**LEDが点灯してアラームOFFになります。

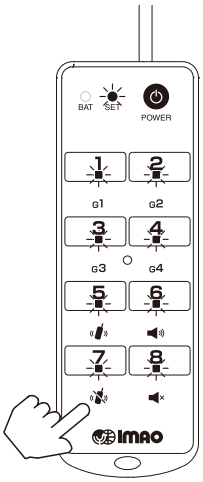


※ 一度OFFにすると を3秒以上長押しするか、
電源を再投入しない限りOFFのままです。

バイブ ON/OFF 設定

POWERを押して電源をONにすると、バイブはONに設定されます。

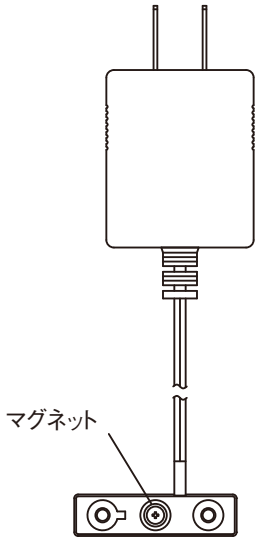
バイブをOFFにするには を3秒以上長押しすると**1～8**LEDが点灯してバイブOFFになります。



※ 一度OFFにすると を3秒以上長押しするか、
電源を再投入しない限りOFFのままです。

充電方法

BAT LED が点灯したらローバッテリーです。ポータブル受信機の裏面に充電器をセットすると充電を開始します。
充電器の中央はマグネットになっているので、ワンタッチでポータブル受信機に吸着します。

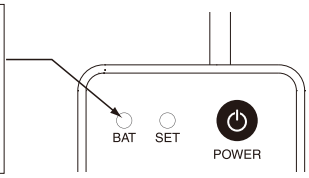


充電器	
入　　力	AC100V ～ 240V
出　　力	DC5V 1A
ケーブル長さ	約 1.7m

充電部分の+側と−側は形状が異なりますので、逆方向にはセットできません

充電器をセットしている上体での BAT LED は、以下の点滅・点灯となります。

点滅・・・充電中
点灯・・・充電完了
消灯・・・充電器取外し



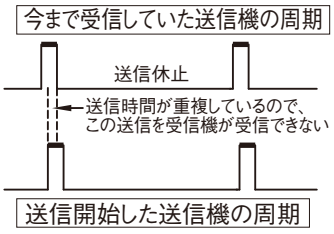
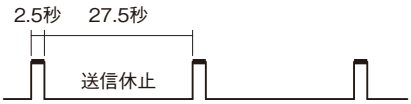
※充電不良の場合は、0.3秒周期の早い点滅となり充電が停止しますので、セットし直してください。また、ゴミ等の異物が付着している場合もありますので、充電部分を掃除してください。

充電の注意事項

・充電器の出力部分(＋側と−側)をショートさせないでください。
・充電器の出力部分(＋側と−側)に、ゴミ・汚れが付着しないようにしてください。
・充電は周囲温度40℃以下の環境で行ってください。
・水のかかる場所では充電しないでください。
・充電は、指定の充電器を使用してください。

不具合と思う前に

正しく動作しない場合は、以下のような原因が考えられます。
一度ご確認ください。

現象	考えられる原因	対策
動作しない	電源がOFFになっている	POWERを押して電源をONにしてください。
	バッテリーが切れている	P.12を見て充電してください。
送受信しない	送信機と周波数グループが一致していない	P.5、P6を見て送信機と周波数グループを一致させてください。
	送信機IDが登録されていない	P.7を見て送信機IDを登録してください。
	送信機との距離が離れすぎている	周囲の電波状況により電波の到達距離が変化することがあります。電波を受信できるよう、場所を変えて受信を確認してください。
	送信機やポータブル受信機の周囲に障害物やノイズの発生現がある	見通しがよく、ノイズの影響を受けない場所へ移動してください。
	送信機が垂直方向に取付いていない	送信機を垂直方向に取付けてください。
	送信機が金属製カバーで覆われている	金属製カバーを外してください。
	送信機の取付け位置が低い	送信機を極力高く見通しのよい場所に移動してください
アラーム、バイブのOFF設定がONに戻った	電源をONするとアラーム、バイブはONに設定される	P.11を見てアラーム及びバイブをOFFにしてください
別の送信機が送信開始したら今まで受信していた送信機から受信できななくなった	送信時間が重複してしまったので今まで受信していた送信機から受信できなくなった 	送信時間が重複した場合の対策はありません。送信を開始した別の送信機からの送信が停止すれば、今まで受信していた送信機から受信できます。 備考 送信休止時間に別の送信機の送信時間が収まることが望ましいです 
送信機の入力をOFFにしてもポータブル受信機が表示している	ポータブル受信機は1回の受信で30秒表示する仕様になっている	送信機の入力OFF後、最大30秒経過するとポータブル受信機の表示がOFFになります。

お問い合わせ
株式会社 イマオ コーポレーション 事業開発部
〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ 1-3
TEL 058-379-0363 FAX 058-379-0364
http://www.imao.co.jp/